

『ビューティーワールド ジャパン』 昨年比、来場者 3,000 人増！！

過去最大の展示面積で開催、大盛況のうちに閉幕！

2018年5月14日(月)より東京ビッグサイト 東3・4・5・6・7・8ホールにて3日間にわたり過去最大規模で開催された『ビューティーワールド ジャパン』(主催:メッセフランクフルト ジャパン株式会社)および『東京ネイルフォーラム 2018』(主催:NPO 法人 日本ネイリスト協会)が、76,000人を上回る過去最多の来場者を迎え、大盛況のうちに閉幕しました。第21回目の開催となった『ビューティーワールド ジャパン』は、業界のキーイベントとして、今年も国内外から多くの企業や業界関係者を集め、活発な商談を行う場を提供しました。



今開催では、大幅な規模拡大を果たした昨年同様、東3-8ホールの計6ホールを使用し、韓国、台湾、中国からのパビリオンをはじめ、アメリカ、イギリス、イタリア、ドイツなど16カ国・地域から602社・団体(国内:506、海外:96)が出展、過去最大の出展面積での開催となりました。そのうち新規出展者は121社を数えました。3日間ともに好天にも恵まれ、国内外から昨年を3,000名以上も上回る76,273名が詰めかけ、会場は熱気に包まれました。多数の出展者から「質の高い来場者が集まるビジネス直結型の見本市」であるだけでなく、「海外来場者とのビジネスにつながるアジア地域のキーイベント」という高い評価を受けるなど、日本最大の国際総合ビューティ見本市としての存在感を確立した開催となりました。

【来場者数】

2018年	5月14日(月)	(晴れ)	29,177名	(27,553名)
	5月15日(火)	(晴れ)	27,209名	(26,111名)
	5月16日(水)	(晴れ)	19,887名	(19,370名)
合計			76,273名	(73,034名)

※()内は2017年の来場者数

東 4-6 ホールに展開した「コスメティック」、「スパ&ウェルネス」、「ダイエット&ヘルス」、「アイラッシュ」、「ビジネスサポート」、「アカデミック」、「小売・店販」、「ナチュラル&オーガニック」、「ビューティサプリメント」の出展製品・サービスごとの計 9 つのゾーンでは、来場者から「目的の商材が探しやすい」、「自分の技術力アップのためのヒントが沢山あった」などと大好評を受け、新製品やトレンドに敏感な多くの来場者で賑わっていました。東 7 ホールには、昨年同様「コスメティックゾーン」と「美容機器ゾーン」、そして韓国・台湾・中国パビリオンで構成された「プラチナホール」が展開、物販よりも商談を重視する出展者が配置され、エステティックサロンオーナーを中心とした多くの VIP 来場者が動員されました。出展者からは「サロンの来場者は全てオーナーレベルなので、スムーズな商談ができた」、そして来場者からは「製品に関する説明がじっくり受けられたので、導入のアイデアが明確にできた」などの喜びの声が多く寄せられました。また、同ホール内ビジネスラウンジには、今年初めて日・中・韓・英の通訳サービスやビジネスマッチングサービスを導入、国際的なビジネス創出にも貢献しました。一方、東 8 ホールに展開された「クリエイティブヘア」には、昨年に引き続き理美容サロンのオーナーが多数詰めかけました。サロン導入可能なヘア商材、備品、サービスや情報を提供する 51 社の出展者との熱心な商談が繰り広げられ、本見本市におけるヘア分野の更なる拡大を予感させる結果となりました。さらに、東 3 ホールで開催された「東京ネイルフォーラム」も、いち早く技術情報やトレンド情報を得ようとする多くのネイリストや業界関係者で溢れました。

最新トレンドや情報が発信され毎回大勢の聴講者が詰めかける「メインステージセミナー」が「プラチナホール」内で、また第一線で活躍する講師陣のヘアアレンジメント術・サロン運営術・売上アップ術など多彩なテーマが発信される「ヘアステージセミナー」が「クリエイティブヘア」内で開催されました。「メインステージセミナー」では、人気講師の森柎秀美氏 (Esthetic MORIMASA 学院長) や宇治原一成氏 (ANGELIQUE S.A.R.L. 代表取締役) はもちろんのこと、初登場の田中裕規氏 (ナチュラルラボ代表取締役)、長嶋まさこ氏 (まごころ総合美容代表取締役社長)、須長しのぶ氏 (FROM-ST 代表取締役) などのセミナーも軒並み満席となり、最新の情報や知識を得ようとする多くの来場者が熱心に耳を傾けました。また「ヘアステージセミナー」では西森友弥氏 (MR.BROTHERS CUT CLUB 代表)、川上昌博氏 (BARBER SHOP APACHE 代表) と本見本市の特別コラボレーション企画となる「The Barberella in Japan presented by BROSH」が日本で初めて開催され、5 名の選ばれた女性バーバーたちがカット技術を競った結果、初代の栄冠は宮城県仙台市 KULTURE の boo さんの頭上に輝きました。また、昨年も大好評だった新井 唯夫さん (FÉRIE 代表) による「Up Styling 2018 Be Conscious」では、幻想的に演出されたヘアショーに、客席数をはるかに超える数の聴講者が心を奪われたかのように見入っていました。



今年もさらに内容をパワーアップさせた有料ゼミを専用ルームで開催。5 月 14 日 (火) に鈴木功氏 (鈴木内科クリニック院長) による「Dr. 鈴木ゼミ」、5 月 14 日 (月)・15 日 (火) にはゼミ初登場となる宇治原一成氏による「宇治原ゼミ」、5 月 15 日 (火)・16 日 (水) には森柎秀美氏による「森柎ゼミ」が、サロンオーナーを対象に実施

されました。3日間にわたって3人の人気講師により実施された5本のゼミの会場は、新しい知識と技術の習得に熱心に耳を傾ける来場者で大きな賑わいを見せていました。その他、恒例の出展者プレゼンテーションや業界団体セミナー、ビジネスセミナーも、連日開催前に長蛇の列ができる程賑わっていました。

今年の『ビューティーワールド ジャパン』の写真は、以下よりダウンロードできますので、ご利用下さい;
<https://bit.ly/2rLXeTU>

次回『ビューティーワールド ジャパン』は、2019年5月13日(月)－15日(水)に東京ビッグサイト西1・2・3・4ホールにて開催されます。『ビューティーワールド ジャパン』の最新情報は、以下にてご確認ください。

見本市公式ウェブサイト:www.beautyworldjapan.com

見本市公式フェイスブックページ:<https://www.facebook.com/BeautyworldJapan1/>

また、姉妹見本市の開催概要も併せてご確認ください。

『ビューティーワールド ジャパン ウェスト』

2018年10月15日(月)－17日(水) インテックス大阪

『ビューティーワールド ジャパン 福岡』

2019年2月4日(月)－5日(火) 福岡国際センター

開催概要

名称:[和文表記] ビューティーワールド ジャパン [英文表記] Beautyworld Japan

会期:2018年5月14日(月)－16日(水)

会場:東京ビッグサイト 東3・4・5・6・7・8ホール

主催:メッセフランクフルト ジャパン株式会社

出展製品:コスメティック関連製品、ナチュラル&オーガニック関連製品、美容機器、サロン備品、化粧品 OEM&パッケージ、スパ&ウェルネス関連製品、アイラッシュ関連製品
ビューティサプリメント&ダイエット関連製品、サロンビジネスサポート関連、スクール運営、ネイル関連製品、フットケア関連製品、ヘア商材、サロン求人、その他全ての美容関連製品

入場料:3,000円(Web事前登録者、招待状持参者は無料)

併催企画:ゼミ、メインステージセミナー、ヘアステージ、ネイルステージ、ビジネスセミナー、業界団体セミナー、出展者プレゼンテーション

同時開催:東京ネイルフォーラム

報道関係者からのお問合せ先

メッセフランクフルト ジャパン株式会社

プレス担当: 柏木

Tel. 03-3262-8453 Fax. 03-3262-8442

E-mail. press@japan.messefrankfurt.com

Web. www.jp.messefrankfurt.com

「メッセフランクフルト ジャパン株式会社」への社名変更のお知らせ

メサゴ・メッセフランクフルト株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 梶原靖志)は、2018年1月1日より「メッセフランクフルト ジャパン株式会社」に社名変更いたしました。社名変更により、当社が世界最大級の国際見本市主催会社のグループであることをより明快に表現するとともに、グループ全体で共有するビジョン「Messe Frankfurt: the first choice for business encounters」のもと、今後も各産業の活性化と皆様のビジネスの成功に必要な不可欠な手段となる商談とコミュニケーションの場を提供してまいります。

メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、自社で国際見本市会場を保有し、年間売上高約 6 億 6,100 万ユーロ*を誇る、世界でも有数の見本市主催会社です。世界中に 30 の拠点を持ち、全体で 2,500 人*を超える従業員が働くメッセフランクフルトは、グループのネットワークを活かして各国間で連携を取りながら、各地で産業を牽引する見本市を開催しています。見本市運営だけでなく、デジタル事業にも注力しているほか、会場の貸出から、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングまで、多角的に顧客企業のビジネスをサポートしています。メッセフランクフルトは、ドイツ・フランクフルトに本社を置き、同社株の 60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。詳細情報は下記の各会場公式ウェブサイトをご覧ください。

【メッセフランクフルト見本市情報】www.messefrankfurt.com

【カンファレンス会場「コンGRESSセンター」情報】www.congressfrankfurt.de

【100 年の歴史を誇るイベント会場「フェスタホール (Festhalle)」情報】www.festhalle.de